

問 令和2年度のスマート農業の取り組みは

答 新年度にトマトとキュウリの栽培で実証試験を行い、また、事例紹介などのセミナーの開催と導入地域の視察を予定している

新型コロナウイルスの対応について

問 現時点（令和2年3月10日）での対応策はどのようなものか。

答 市民に対しては、県の相談窓口や、手洗い・うがいの感染予防方法、市主催行事の開催判断基準等のほか、市内小・中学校の臨時休業と児童クラブの受け入れ強化を行うこととし、臨時広報等により周知している。

また、市内企業に対しては国の支援策や相談窓口をホームページで情報提供し、3月13日には関係機関と経済・雇用対策会議を開催し、引き続き、国・県の動向を注視し、状況に応じた対策や支援を迅速に実施していく。

観光の振興について

問 大日堂舞楽、花輪ばやし、大湯環状列石、毛馬内盆踊りを含めたプレミアムツアーについて伺う。

答 令和元年8月に開催したプレミアムツアーは参加者の8割から高い評価をいただいております。今後、ツアー参加者の意見を関係者にフィードバックし、観光コンテンツとしての手法を継続して協議する。大湯環状列石と毛馬内盆踊りが世界遺産登録に向けて前進したことを追い風とし、さらに工夫を加え、多くの方が鹿角に訪れるよう進めていく。



録画配信はこちらから

質問した項目

- 新型コロナウイルスの対応について
- 観光の振興について
- 関係人口について
- スマート農業について
- 第9次鹿角市行政改革大綱について

成田 哲男 議員
(誠心会)



一般質問 成田哲男議員(誠心会)

問 SDGsに対応する林業への取り組みは

答 林業の成長産業化を図り、自然災害に強い森林づくりに取り組む

教育環境について(花輪北小と平元小の統合における交通体系について)

問 令和3年度からの柴平小学校への登下校については、北小以西の地区(鶴田・高屋・下川原・狐平・用野目)の通学手段をどのように考えているか。

答 新年度からは、統合した路線バスのルート変更や登下校の時間帯に合わせたダイヤ改正を行う予定としている。狐平・用野目地区は既存の路線バスを活用した通学を予定しているが、鶴田・高屋・下川原地区については、通学時の安全を考慮

農林業支援について(森林環境譲与税について)

し、新たに車両を手配して運行する計画で進めている。

問 森林の少ない都市部でも木材利用促進や啓発活動に利用できることから、東京都葛飾区との交流に「木育」など木材活用を取り組みができないか。

答 木育を葛飾区との交流の中で活用することについては、葛飾区の森林環境譲与税の活用事業の一例として、本市で森林に関する学習活動を開催していただくなど、連携の可能性を視野に入れながら、今後、葛飾区との協議の場で積極的に提案していく。



録画配信はこちらから

安保誠一郎 議員
(無会派)

質問した項目

- 地域づくりについて
- 農林業支援について
- 教育環境について



一般質問 安保誠一郎議員(無会派)

いるが、鶴田・高屋・下川原地区については、通学時の安全を考慮

る学習活動を開催していただくなど、連携の可能性を視野に入れながら、今後、葛飾区との協議の場で積極的に提案していく。